

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3157802号
(U3157802)

(45) 発行日 平成22年3月4日(2010.3.4)

(24) 登録日 平成22年2月10日(2010.2.10)

(51) Int.Cl.

A 6 3 B 53/10 (2006.01)

F 1

A 6 3 B 53/10

Z

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 実願2009-9047 (U2009-9047)
(22) 出願日 平成21年11月30日(2009.11.30)(73) 実用新案権者 509118101
大原 肇
広島県広島市南区丹那町2-12-11
(72) 考案者 大原 肇
広島県広島市南区丹那町2-12-11

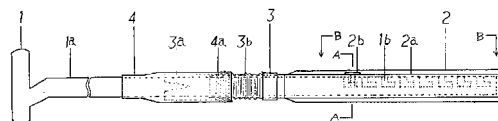
(54) 【考案の名称】 伸縮ゴルフパター

(57) 【要約】

【課題】 シャフトの伸縮が自在に調整できるゴルフパターを提供する。

【解決手段】 パターヘッドシャフト1aの連結逆E字型切込溝1bをグリップシャフト2aの固定金具2bに沿ってスライドさせ、伸縮をストッパー3で固定してパターヘッドの方向性を一定に確保する。パターヘッドとグリップの長さを自在伸縮調整の上、ストッパーで固定することによりシャフトを短尺、中尺、長尺にセットした個性豊かなスタイルを可能にするゴルフパターが実現できる。

【選択図】 図5



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

パターヘッドシャフト 1 a とグリップシャフト 2 a の両シャフトで構成され、パターヘッドシャフトの連結逆 E 字型状切込溝 1 b をグリップシャフトの固定金具 2 b に沿ってスライドさせパターヘッド 1 とグリップ 2 の伸縮を自在に調整固定できることを特徴とする伸縮ゴルフパター。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、ゴルフパターのシャフトを二本として連結逆 E 字型状切込溝によりスライドするゴルフパターに関するものである。

10

【背景技術】

【0002】

ゴルフパターシャフトは画一的な規格である。

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

パターヘッドシャフトのスライド伸縮によって前述を解決しようとするものである。

【課題を解決するための手段】

【0004】

20

本考案は、パターヘッドシャフトとグリップシャフトの両シャフトで構成されパターヘッドシャフトをグリップシャフト内でスライドさせて、パターヘッドとグリップの伸縮を自在に調整した上でストッパーにより固定させるものである。

【考案の効果】

【0005】

上記のとおり本考案の伸縮ゴルフパターは、グリップシャフトの内にパターヘッドシャフトの連結逆 E 字型状切込溝に沿ってスライドさせ、パターヘッドとグリップの長さを自在伸縮調整の上、ストッパーで固定することによりシャフトを短尺、中尺、長尺にセットした個性豊かなスタイルを可能にするゴルフパターが実現できる。

【図面の簡単な説明】

30

【0006】

【図 1】本考案の移動するスライド式パターヘッドシャフト実施例 1 を示した側図面である。

【図 2】グリップシャフト実施例 2 を示した側面図である。

【図 3】グリップシャフトに装着しているストッパー固定具実施例 3 を示した側面図である。

【図 4】グリップシャフトのストッパー固定具の外側部ストッパー移動キャップ実施例 4 を示した断面図である。

【図 5】本考案ゴルフパターはパターヘッドシャフト、グリップシャフト、ストッパー固定具、ストッパー移動キャップから構成されそれぞれの結合を示した側面図である。

40

【図 6】グリップシャフトの固定金具にパターヘッドシャフトの連結逆 E 字型状切込溝が接合固定している図 5 の A-A 断面を示した拡大図である。

【図 7】パターヘッドシャフトの連結逆 E 字型状切込溝を図 5 の B-B 矢視を示した拡大図である。

【図 8】パターヘッドシャフトの連結逆 E 字型状切込溝を図 6 の C 矢視図を示した。

【考案を実施するための形態】

【0007】

パターヘッドシャフトにグリップ対応の複数段階調整できる連結逆 E 字型状切込溝とグリップシャフトに固定金具を設けてパターヘッドシャフトを固定金具に沿って伸縮の上、回転で固定させ更にスライドをストッパーで固定させる。

50

【実施例】

【0008】

以下、添付図面に従い実施例を説明する。1は耐久性のある金属性素材でパターヘッドシャフト1aに連結逆E字型状切込溝1bを設けたパターヘッド、2は金属性素材のグリップシャフト2aに固定金具2bを設けたクリップ、3はグリップシャフトの先端に装着された円筒形のプラスチック等適宜素材のストッパー固定具で、その前部は左右対称にV字型状切込3a、中部にら旋状溝3bを設けた本体、4はグリップシャフトのストッパー固定具を覆うプラスチック等適宜素材のストッパー移動キャップで、前部はパターヘッドシャフトがスライドする程度の円筒形から順次太くして、ストッパー固定具のら旋状溝3bに接合する部分にはストッパー移動キャップ内側にら旋状溝4aを設けた本体である。

10

【0009】

本考案の実施例は前記の構成からなるもので、パターヘッドシャフト本体の連結逆E字型状切込溝1bがグリップシャフト本体の固定金具2bに沿って伸縮させ適時の長さによりグリップ2を左回転させると固定金具2bは連結逆E字型状切込溝1bに沿って移動しその溝の先端くぼみ溝に固定金具2bを固定させた上で、ストッパー固定具3の外部のストッパー移動キャップ4を回転させると接しているグリップシャフトに固定しているストッパー固定具3のら旋状溝3bをストッパー移動キャップ4が、ら旋状溝3bに沿い移動することによりストッパー固定具3のV字型状切込3aが圧縮しめられパターヘッドシャフトが強力に固定される。

20

【0010】

パターヘッド伸縮はストッパー移動キャップ4を逆回転して緩めグリップ2の固定金具2bに接合している連結逆E字型状切込溝1bのくぼみ溝から戻しグリップ2を右回転して固定金具2bの位置を変えてパターヘッドの長さを調整して固定するの繰返して自適の伸縮ゴルフパターとなる。

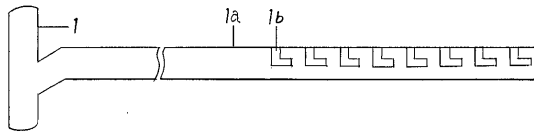
【符号の説明】

【0011】

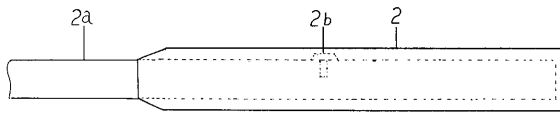
- 1 パターヘッド
 - 1a パターヘッドシャフト
 - 1b 連結逆E字型状切込溝
- 2 グリップ
 - 2a グリップシャフト
 - 2b 固定金具
- 3 ストッパー固定具
 - 3a V字型状切込
 - 3b ら旋状溝
- 4 ストッパー移動キャップ
 - 4a ら旋状溝

30

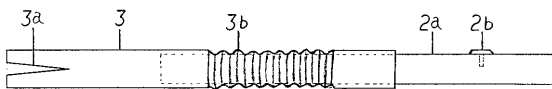
【図 1】



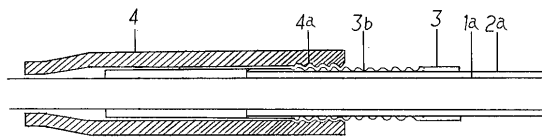
【図 2】



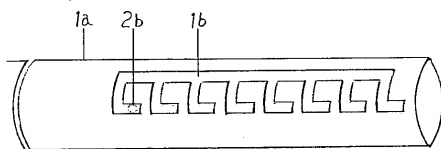
【図 3】



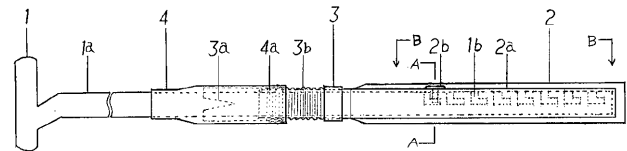
【図 4】



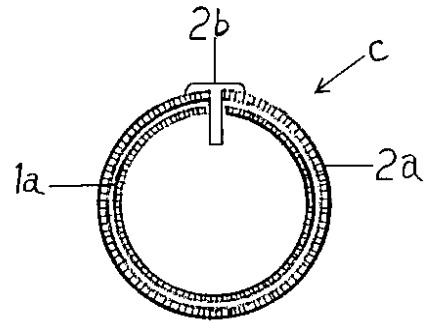
【図 8】



【図 5】



【図 6】



【図 7】

